

**⚠ 作業に当たっては、 그리스や溶着剤が目に入らぬよう保護めがねを着用し、安全のため手袋を着用してください。**

## Step 1

### ブーツの取り外し・点検

●効率よく作業を進めるためには、タイヤ・ブレーキキャリパーをはずして作業してください



大径・小径バンドのロックングリップをマイナスドライバーで起こし、バンドをニッパ等で切断して取り外します。



古いブーツ本体等をカッターで切断し取り外します。



シャフト・ハウジング部のグリスをウエス等でふき取り、ベアリング部に異常がないかを点検してください。



**注意**

ベアリングに、異音、ガタつき等がある場合は、分解整備または交換して下さい。

## Step 2

### 0Jブーツの取り付け

#### 1. 溶着剤を流し込みます



・ブーツ凹部を上向きにし、溶着剤のノズル先端を凹部の奥まで入れ、底にまんべんなく流し込んでください。



**注意**

他社製の溶着剤では接合できませんのでご注意ください

#### 2. ブーツをシャフトにセット



・溶着剤がついた凹部を上向き状態のまま、シャフトにかぶせてください。



**注意**

接合部分に水やグリスがつかないようにしてください

#### 3. ブーツ凹凸部を接合します



・ブーツ凹凸部を順番に合わせ、押し込んでください。

#### 4. 余分な溶着剤を除去します



・ブーツの山部分をつかみ、両側から押し余分な溶着剤を押し出します。



**注意**

余分な溶着剤がブーツにあふれ付着したままでも製品に問題ありません

#### 5. 溶着状態の確認をします



・20分放置後、接合部分の溶着状態を確認してください。ブーツの山と山をつかみ、軽く引っ張ってください。

#### 6. グロメットのSET(小径側)



・小径側シャフトの溝にグロメットをSETしブーツを挿入します。ブーツ小径の内側に少しグリスを塗布すると挿入しやすくなります。

#### 7. 小径バンドの締め付け



・グロメットの分割位置とブーツの分割位置が重ならないようにし、次にバンドをSETし締め付けます。



**注意**

バンドの締め付け位置はブーツの分割位置と重ならないようにしてください。またグロメット先端同士が離れないように注意してください。

#### 8. グリスをジョイントに注入



・ジョイント部分にグリス(50g全量)を注入します。

#### 9. グロメットのSET(大径側)



・大径側シャフトの溝にグロメットをSETしブーツを挿入します。ブーツ大径の内側に少しグリスを塗布すると挿入しやすくなります。

#### 10. 大径バンドの締め付け



グロメットの分割位置とブーツの分割位置が重ならないようにし、次にバンドをSETし締め付けます。



**注意**

バンドの締め付け位置はブーツの分割位置と重ならないようにしてください。またグロメット先端同士が離れないように注意してください。



**注意**

取り付け作業終了後に必ず確認してください！  
 ・シャフト溝に確実にブーツがSETされているか  
 ・バンドが確実に固定されているか  
 確認してください！！